

平成22年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性
(平成23年2月時点)

事業番号	⑥-4	事業名	高齢者社会参加促進事業(おでかけ応援バス)			
所管	健康福祉	局	福祉推進	部	高齢福祉	課
1. みんなの審査会でいただいた主な意見等						
(検討委員) <ul style="list-style-type: none"> ・事業効果を検証するためアンケート調査などのモニタリングを行うべきではないか。その方法についても工夫したほうがよいのではないか。 ・成果指標に記載している、本来目的での利用者数が平成17年度のアンケート結果からの類推値であるので、実際の数値を調査、把握したほうがよいのではないか。 ・多くの他都市では、70歳以上の高齢者に対して、利用日数の制限なく公共交通の利用料助成を行っているにもかかわらず、政策的に利用日を5・10日に限定している理由は良く理解できた。今回のみんなの審査会などのように、事業の目的・手法等を、もっと市民に向けて伝える工夫をする必要がある。 						
(市民審査員) <ul style="list-style-type: none"> ・出かけることによって経済効果大。 ・今後の高齢者人口の増加と費用負担を考慮し、また、近隣都市の対象者と照らし、対象年齢の見直しが必要と考える。 						
評価結果	①市で実施 (現行どおり)	②市で実施 (強化・拡充)	③市で実施 (要改善)	④実施主体の 見直し	⑤事業は不要 (廃止)	
市民審査員	10人	1人	4人	0人	0人	
検討委員(参考)	3人	0人	2人	0人	0人	
2. 市の方向性	改善(平成23年度中に見直しの検討を行い、平成24年度以降に見直しを実施)					
3. 1の意見等を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<p>市民のニーズや事業効果を的確に把握するため、モニタリング調査の手法(調査対象者、調査内容、評価方法等)を検討する。</p> <p>なお、今後のモニタリング調査の結果や高齢者数の増加に伴う財政負担も勘案しながらより有効な事業のあり方を検討していく。</p>						
4. 平成23年度予算への反映状況						
	平成22年度当初予算	平成23年度査定額		増減額		
事業費	117,414千円	112,065千円		▲5,349千円		
5. 今後の取組予定						
平成22年度下半期	モニタリング調査の手法を検討する。					
平成23年度	利用者ニーズを把握するため、モニタリング調査の手法等を共同事業者とともに検討し、実施に向けて取り組む。					
平成24年度以降	より有効な事業のあり方を引き続き検討していく。					